

# ふじさき歯科 デンタルニュース

2021年 No.29



## 歯科医院って、 どんなところ？



『歯医者さんに行く』という言葉  
を聞くと、ほとんどの人が反射的に  
痛いとか削られるとか色々な器具を  
口に入れられるなどなど辛く不快な  
イメージを持つのではないだろうか。

実際、何年か前までの歯科治療は  
そういった治療も多かった事と思  
います。今でも治療を延ばしに延ば  
し、長い時間放っておいて悪化した  
虫歯や歯周病などの治療をする時は、  
不快な思いをさせてしまう事が  
あるかも知れません。しかし、最近の  
歯科治療ではなるべく痛みや不快感、  
苦痛を感じないようにする事が  
主流となっています。そしてそれが  
治療の第一歩であると私達は考えて  
おります。

さて、歯科医院とは一体どのような  
病気を治療してゆくとところなので  
しょうか？歯科での治療範囲は「顎  
口腔領域」と言って、歯・歯肉・顎骨・

舌・頬粘膜等・顎（ガク）・口腔周囲  
の異常はすべて対象となります。  
それらの病気の治療以外に歯科  
特有の分野として、何らかの理由で  
喪失した歯の部分に入れ歯やブリッジ、  
最近ではインプラント等で修復・  
再生する補綴（ホテツ）という分野  
があります。その他にも歯並びを  
良くする歯列矯正、歯を白く美しく  
する美容歯科、最近では高齢者の  
口腔機能（嚥下、発音、咀嚼等）低下  
の予防も行っております。

様々な治療や処置を安全に素早く  
行う為には、色々な役割に習熟した  
優秀なスタッフが多数必要となります。  
診査診断・処置にあたる歯科医師は  
もちろん、それを補助・介助する歯  
科衛生士や歯科助手、失った歯牙の  
代わりになる入れ歯やブリッジ・  
冠を作る歯科技工士、さらに診療室  
の環境を整え、常に衛生的で清潔な  
状態を維持する環境整備のスタッフ、  
また受付窓口で患者様方の予約の  
アレンジや会計を受け持ち、診療外  
の業務をこなす事務方の人々。全員  
が一丸となって適切に動くことに  
よって、はじめて有機的に整った  
医院の運営が行われていくのです。

毎日それぞれの理由で来院される  
方々に応対する医療という仕事。  
時には思いもよらない出来事に  
遭遇することもあります。その時、  
常にみんなでベストを尽くした診療  
を行っているという信念と自負が  
心の支えとなっておりま。日進  
月歩、日々進化する医療技術に遅れ  
を取らないようこれからも対応して  
いかなければならないことも、私達  
の使命であると感じております。

歯学博士 藤崎真人

